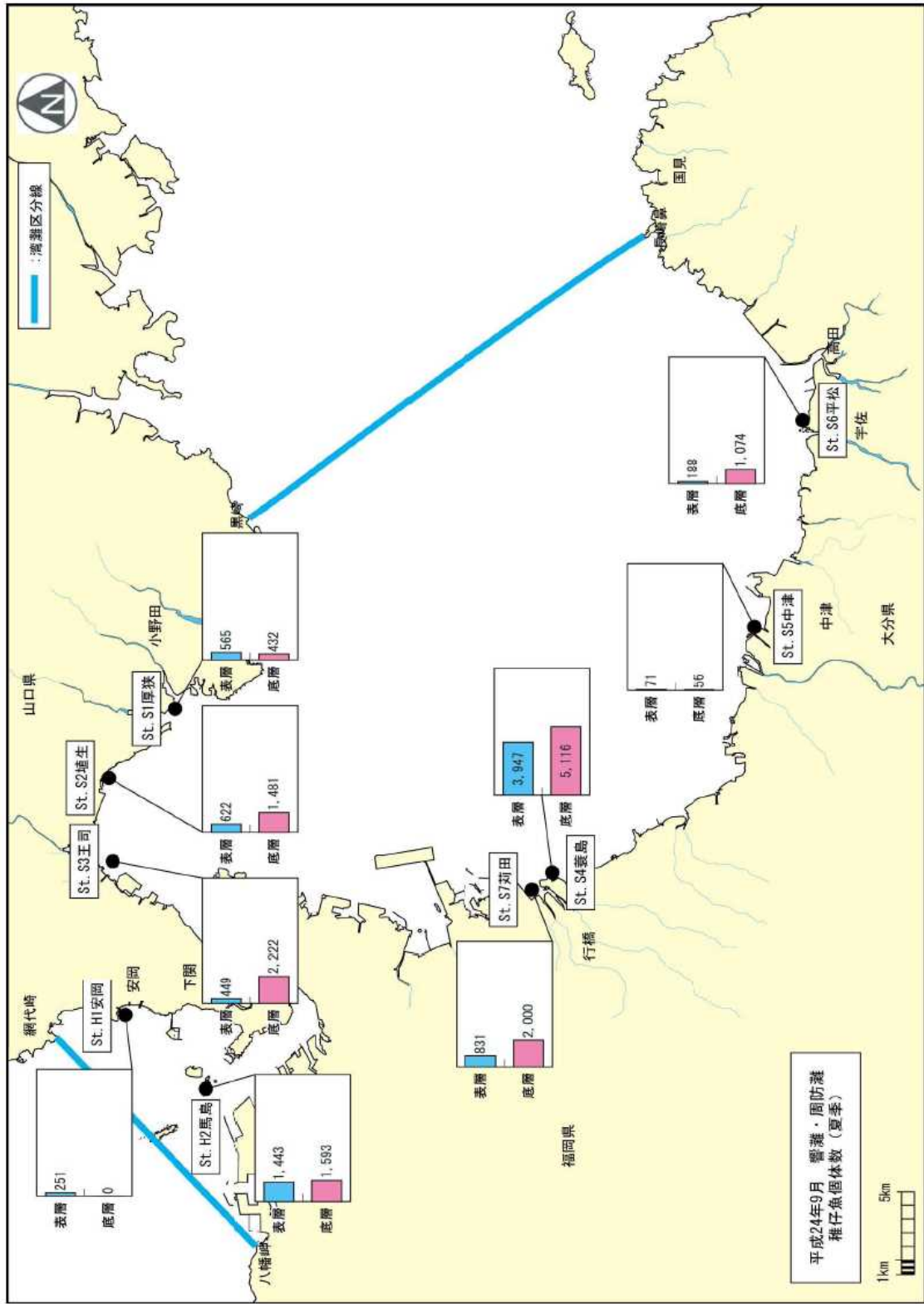
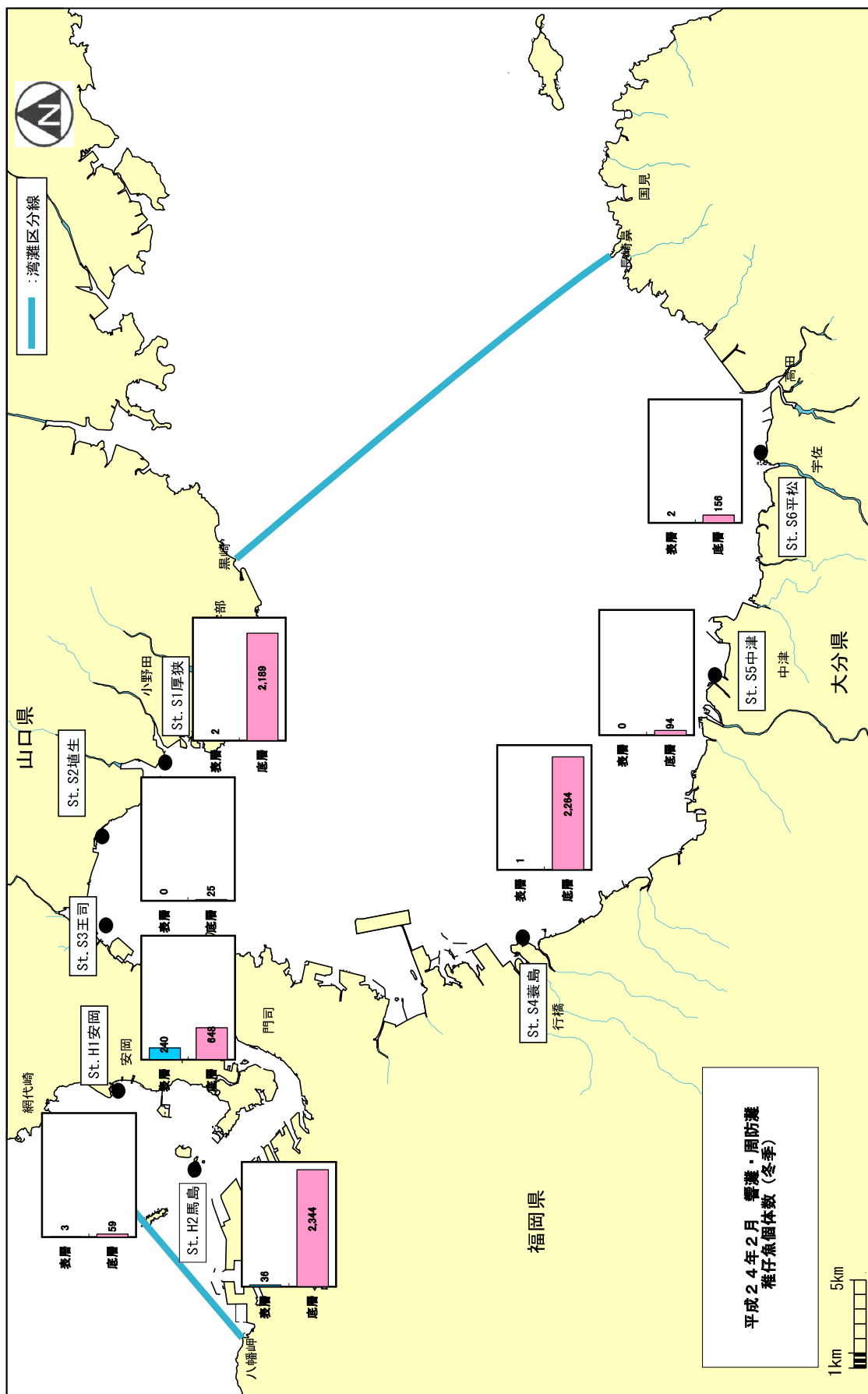




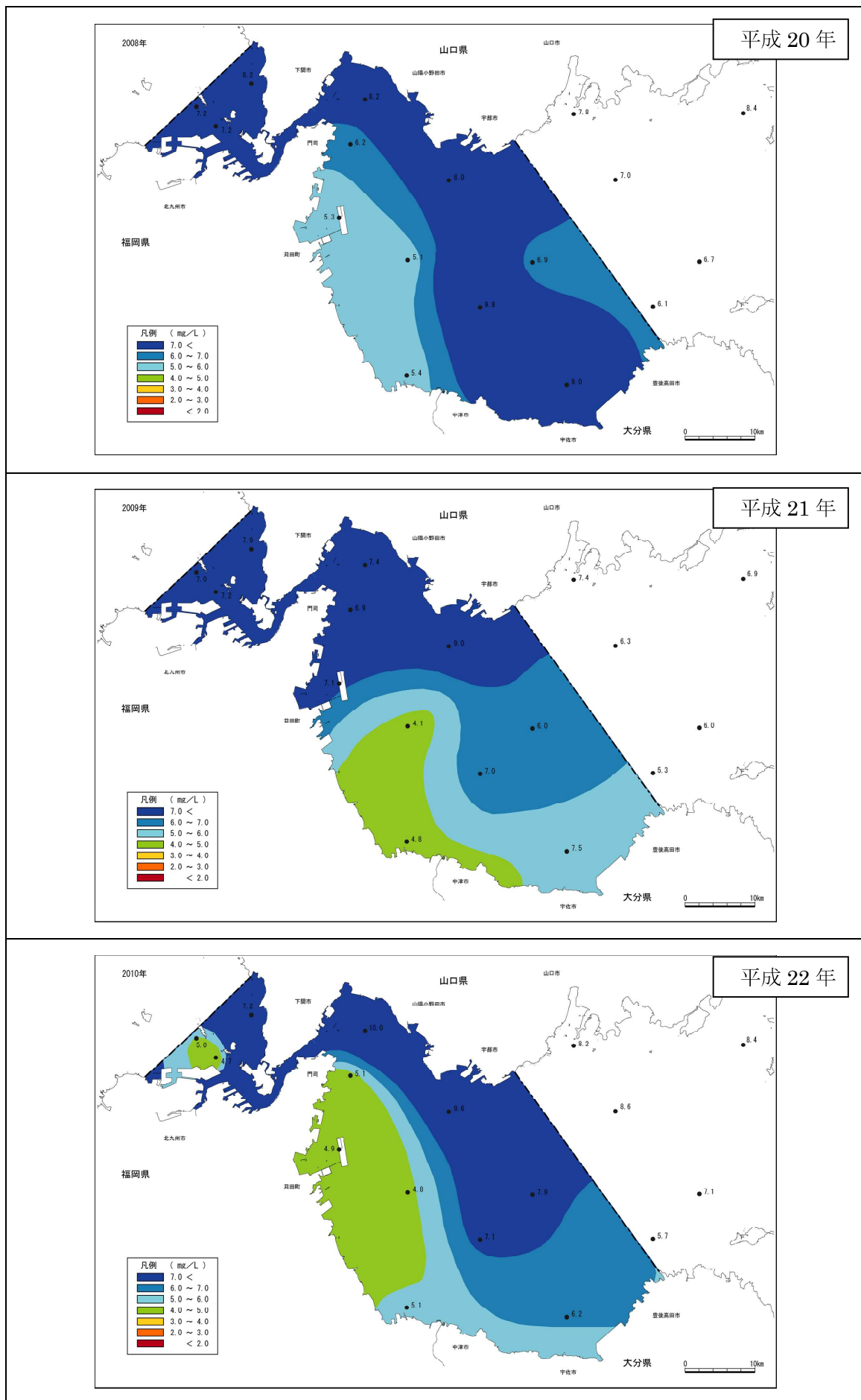
出典：「平成24年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成（図中の数値の単位：個体数/1,000m³）

図 3.11 (7) 稚仔魚個体数の出現状況（夏季）



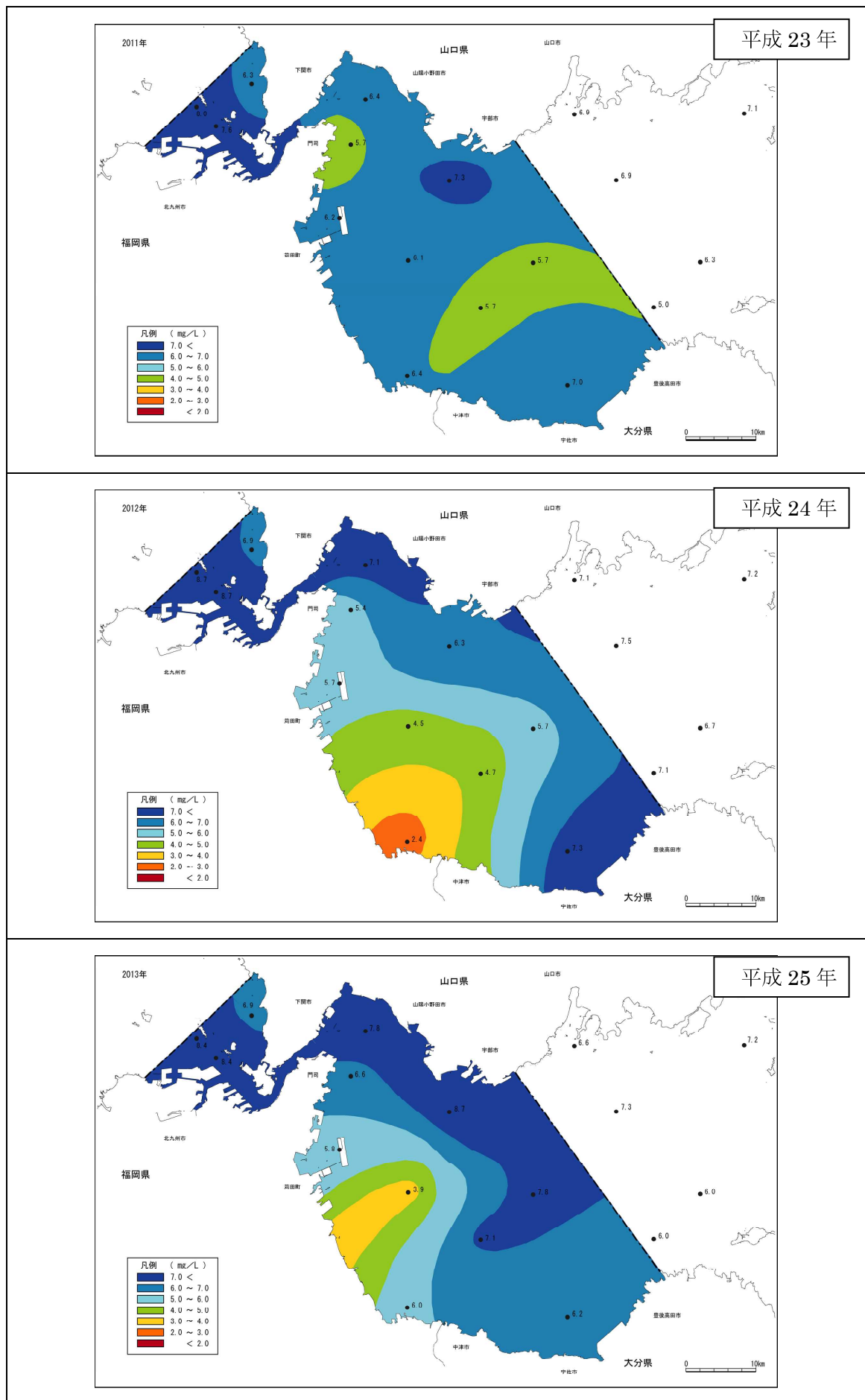
出典：「平成23年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成（図中の数値の単位：個体数/1,000m³）

図 3.11 (8) 稚仔魚個体数の出現状況（冬季）



出典：環境省広域総合水質調査結果

図 3.12(1) 夏季底層DO分布の経年状況（響灘及び周防灘）



出典：環境省広域総合水質調査結果

図 3.12(2) 夏季底層DO分布の経年状況（響灘及び周防灘）

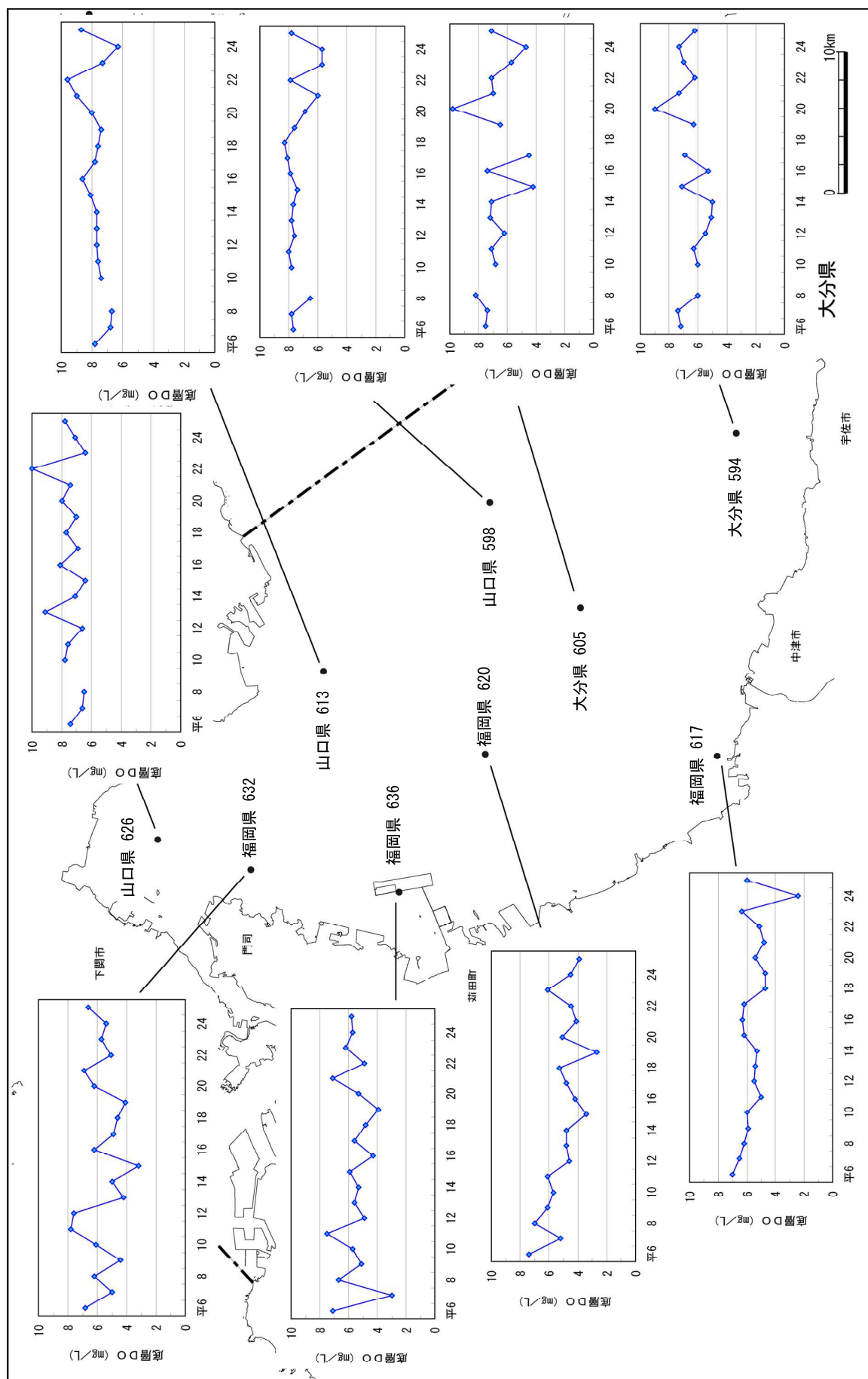
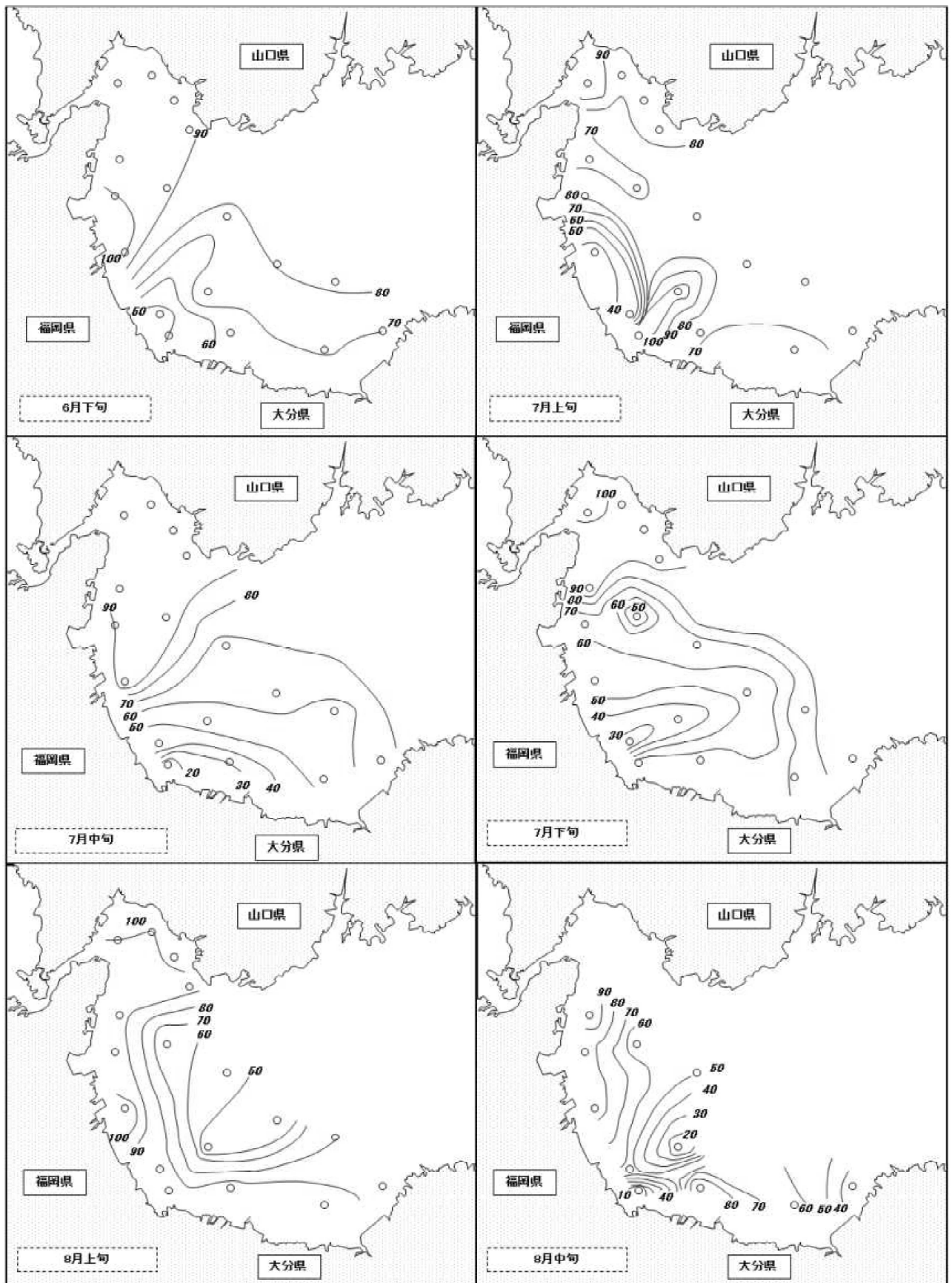


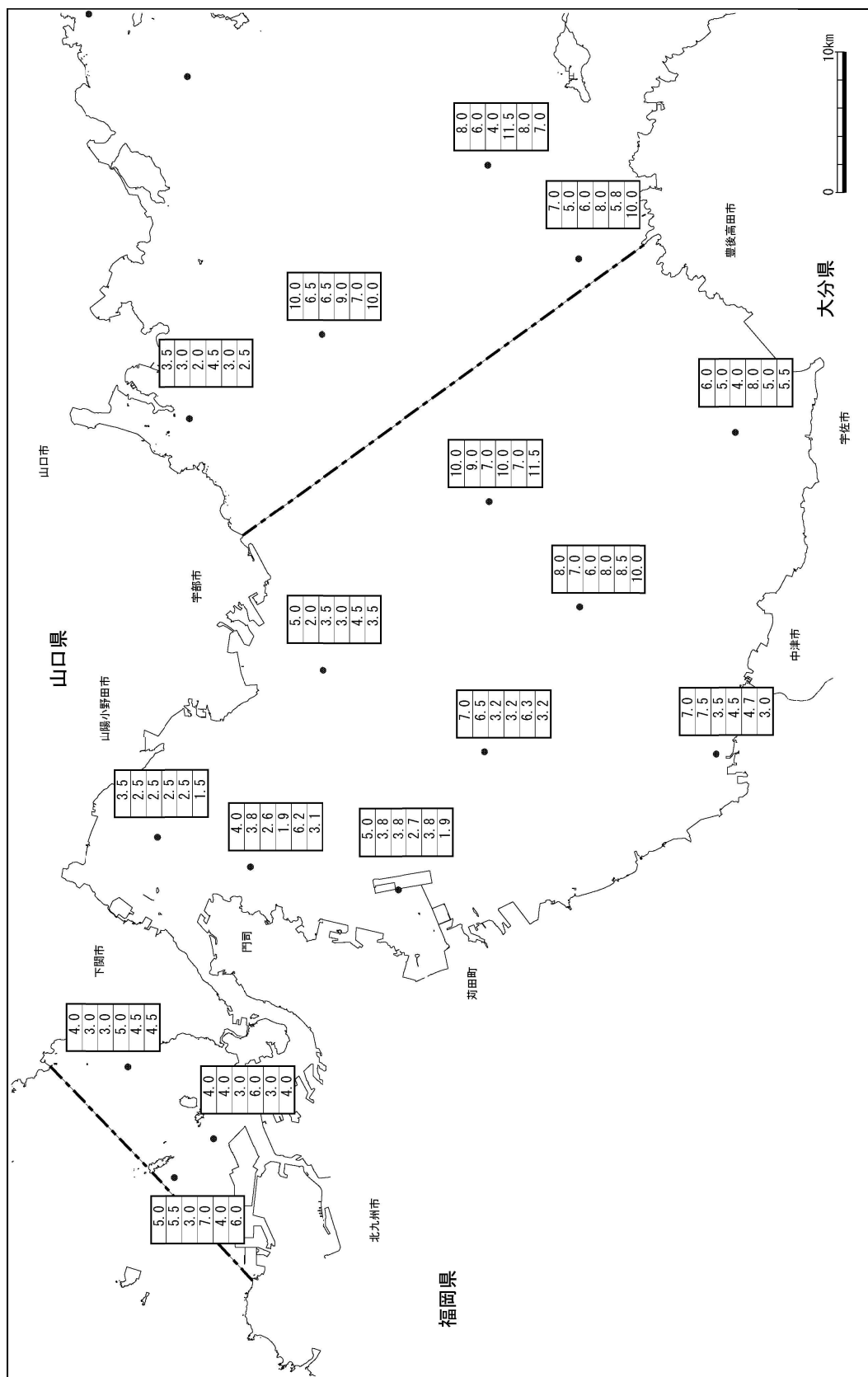
図 3.13 周防灘南西岸における夏季の底層DO濃度の推移

出典：環境省 広域総合水質調査



出典：平成 24 年度 福岡県水産海洋技術センター事業報告

図 3.14 周防灘底層における溶存酸素飽和度 (%) の水平分布 (平成 24 年度)



出典：環境省広域総合水質調査結果

注) 各地点の値は上段から順次、平成20年～平成25年の透明度(m)を示す。

図 3.15 夏季透明度の分布(響灘及び周防灘：平成20年～平成25年)

